



TITLE:

京都大学におけるクラウドメールサービスの運用

AUTHOR(S):

上田, 浩

CITATION:

上田, 浩. 京都大学におけるクラウドメールサービスの運用. 2011

ISSUE DATE:

2011-12-08

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/151839>

RIGHT:

この論文は出版社版ではありません。引用の際には出版社版をご確認ご利用ください。 ; This is not the published version. Please cite only the published version.

クラウドサービスのための SINET&学認説明会 (京都会場)

平成 23 年 12 月 6 日

京都大学におけるクラウドメールサービスの運用

上田 浩 (京都大学 学術情報メディアセンター)

近年教育機関、とりわけ大学のメールシステムを物理的/論理的に大学のネットワークの外部で運用する事例が多数報告されている [1, 2, 3]. 京都大学では全学的な IT ガバナンスの確立に向け、平成 23 年 12 月より Microsoft 社によるクラウドメールサービス (Live@edu) を採用した、学生用メールサービスの外部委託を開始した。本講演では、サービス採用の経緯ならびにサービス開始までの学内での調整、学内システムとの連携に必要なシステム開発に加え、本サービスに関し、ユーザとなって初めて分かったことを含め報告する。

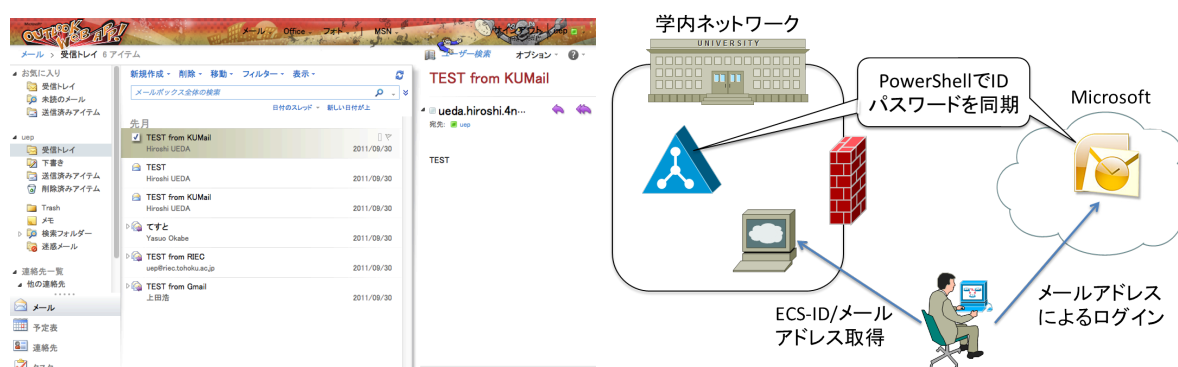


図 1 (左)Outlook Web App スクリーンショットと (右) 新学生メールのプラットフォーム

参考文献

- [1] 稗田 隆, 河野 圭太, 岡山 聖彦, 山井 成良, 大隅 淑弘, 中島 利行, 深見 清治, 久保田 将弘, 「Google Apps による岡山大学全学メールサービスの実現」, 学術情報処理研究, Vol. 13, pp. 111-115, 2009
- [2] 下園 幸一, 「生涯メールサービスについて」, 鹿児島大学情報基盤センター「年報」No.5, pp.8-27, 2009
- [3] 上田 浩, 「群馬大学における Google Apps/Gmail の導入と運用」, キャンパス情報基盤の運営における課題と運営: 学術クラウドサービス時代に向けて, pp.3-18, 2009, 東京農工大学総合情報メディアセンター